



弊社新モデルハウス【り・ら・く】の落成式が11月19日に弊社住宅展示場にて開催されました。社長の志水哲也より政府の住宅の施策は、①国産材を活用する事。②省エネルギーである事。③長寿命である事。この三本柱からなっている等モデルハウス建設の経過・意義等について挨拶をさせて頂き、専務の志水裕之より【り・ら・く】の設計上の説明・特徴について話し、ご来賓の鷲北町田副市長・川畑町田市議会議員・小磯都議会議員・横浜銀行 原支店長・㈱ウッドワン 伊藤東京支店長・トステム(株) 小椋パネル事業部長、また弊社会長の進める「心のバリアフリー」を学校教育に取り入れて下さっている地元山崎小学校 広瀬校長先生より祝辞を頂きました。有難うございます。

地元忠生出身の町田市議会議員の藤田氏・若林氏・齊藤氏・松岡氏・顧問税理士・労務士・司法書士・土地家屋調査士、そして日頃から大変お世話になっている協力業者の社長様、総勢98名の方がご出席下さり盛大に行う事が出来ました。モデルハウスの説明は同封のパンフレットを見て頂き、一人でも多くの皆様に見学をして頂けるよう、社員一同心よりお待ちしております。



環境配慮型住宅【り・ら・く】オープンしました。

【縁日コーナー】



お子様が大好きな綿菓子やスーパーボールすくい・輪投げなどの縁日も開催しました。親子連れの方が多くご来場下さいましたので、縁日コーナーは大変盛り上がっていました。

【太陽光発電】



【クラフトテープで作るかご】



【IHクッキングヒーター】体験



毎回ご好評いただいておりますIHクッキングヒーターの実演です。

11月20日(土)・21日(日)には、オープンフェア(一般公開)を開催致しました。両日ともたくさんの方々にご来場頂き社員一同心より感謝申し上げます。

トドのひとり言

*** 71才はまだ若いかな? ***



高齢者の仲間入りをすると夜出歩くのが苦手になり、8時頃になると眠くなり9時にはベッドに入り寝てしまいます。朝は4時~5時に目が覚めてしまい、ガタガタ動くので女房には小言と嫌味を言われる毎日です。年寄りにはなりたくないですね。

私は、三和住建を設立して30年で社長を退き、35年で完全に引退するつもりでしたが、会社設立以来また設立以前よりお世話になっているお客様の所に年末の挨拶に伺うと、私より5才も10才も年上の方が現役で会社経営に携わっていて元気ハツラツです。年齢の事を話すと71才はまだまだ若い。昔で言う「はなたれ小僧だ」と叱られました。特に45年お付き合いさせて頂いているS氏さんは、年が明けると96才になられるそうです。『100才のお祝いを盛大にしましょう。それまで元気で居て下さい。』と言いましたら『俺は大丈夫だが、勇ちゃんもそれまで元気でいなさい。』と逆に励まされました。75才を過ぎても元気な人は、声は大きく顔の艶は良いし食欲もありますね。あと3年で完全に引退すると言いますと笑われました。

先日も町田・八王子・日野のロータリークラブの会員300人程の集まりに出席しましたが高齢者の会員が多いのに驚きました。いつまでも会社にいると社長始め社員の邪魔になるし、早く引退して年金生活に入るのもいいかな...でも、私の性分に合わない事は自分自身が一番良く知っている。

お施主様訪問記

今回訪問させて頂いたお施主様は、弊社からも程近い住宅街にお住まいの石川様邸です。ご主人夫妻と小さい3人のお子様、ご主人のご両親の7人のアットホームなご家族でいらっしゃいます。ご主人のご実家でもある築30年以上の思い出のあるお住まいを、ご両親と同居されるにあたり二世帯住宅へ建替える事になりました。

門から玄関にかけて緩やかなスロープになっています。その両サイドには思い出のある庭木などをそのまま生かし、又その中には大きな柿の木もあり、外から拝見すると数ヶ月前に竣工したばかりとは思えないほど立派に栄えていました。

玄関は引戸になっており、ステンドグラス風の洋風なデザインです。

「引戸＝和風」というイメージをくつがえす新鮮でお洒落な印象になっています。

1階はご両親の生活スペースになっていて、床の間・欄間・縁側などがついた2間続きの和室があり、純和風旅館の1室を思わせるような心落ち着く空間となっています。

欄間のある2間続きの和室にする事、縁側を設ける事はご両親のご希望で2間に分かれた和室を仕切る襖の上の欄間の彫刻がとても素敵で、ご両親はともにご満足されているとの事でした。



お施主
石川様邸
建築地 町田市
建築年度 平成22年



ご両親お気に入り【欄間】



【2間続きの子供部屋】

廊下を挟んで反対側にリビング・ダイニング・キッチンがあり、ここではご家族皆で食事をされたり、お子様が遊ばれたり、一日の大半を過ごす場となっているそうです。和やかで、幸せそうなご家族の日常の様子がうかがわれました。

2階はご主人夫妻とお子様の生活スペースになっていますが、特に目を引くのが広い子供部屋です。南側いっぱいには設けられた子供部屋は開口部が大きくてとても明るく、「子供部屋はとにかく明るくしたかった。」という奥様の思いが表れていました。また、現在は2部屋分の広さを1部屋としていますが、お子様の成長に合わせ、将来、中央から壁で仕切り2部屋として使用できるよう設計されています。

カーテンや壁のクロスも2部屋にした時のことを考慮し、部屋の中央から左右で、柄は同じながら色を変えたり、天井はお子様が好きようにと星の柄の蓄光タイプのものを使用し、灯りを消すと星がほのかに光るようになっていたりとお子様に対する思いが伝わってくる部屋となっていました。

間取りや内装など、ご家族の中で色々な意見があったそうですが、1階はご両親の意見を尊重し、2階はご主人夫妻の意見を尊重するという形で意見をまとめ、弊社設計士と何度も打合せをして完成したそうです。ご主人にとっては初めての家づくりでしたが、「これ以上、どこをどうしたいと言ったところがない満足のいく家が出来た。」とおっしゃって下さいました。建てる時だけでなく、建てた後の事も考え、地元の工務店を選んだというご主人。

そのご期待を裏切らないよう努め、このご縁を大切にさせていただきたいと思います。

お引越と同時に産まれた赤ちゃんも含め、小さいお子様がいらっしゃるにもかかわらず、今回のご訪問を快く了承して頂き有難うございました。今後とも宜しくお願い申し上げます。



編集後記

今年も残すところあと数日となりました。寒さが厳しくなり、体調を崩されたりしていませんか？さて、先日弊社の新しいモデルハウス“環境配慮型住宅【り・ら・く】”が誕生しました。オープンフェアにはたくさんのお客様にご来場頂き、社員一同心より感謝しております。まだ、ご覧になっていらっしゃらないお客様がいましたら、どうぞご見学にいらして下さい。今年も一年大変お世話になりました。来年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

